



ぺんぎんぐみだより

6月

最近の子どもたちの様子



2021年6月1日 保土ヶ谷保育園

ぺんぎん組担任

すっかり暑くなりました。今年は早い梅雨入りと夏は例年にくらべ暑くなるみたいですね。そんな気候にも負けずにパワフルなぺんぎんさんは元気に過ごしています。お休みの次の日などはまだ泣いてしまう事がありますが、お友だちが話かけると笑顔になりすぐに遊びが始まります。室内ではぬりえやお絵かき、ブロックで恐竜やロボット鉄砲を作って遊んでいます。園庭では竹馬、登り棒、男の子たちは植木あたりの土を掘って何かを探しています。散歩では、ダンゴムシやミミズを見つけて袋に入れて観察しています。子どもたちでいろいろ考えて興味のあることを見つけて夢中で遊ぶ姿に幼児になったのだなと実感します。

恐竜がとっても好きな事に驚きました。名前や肉食、草食とか詳しく教えてください。何も知らなかった私も少し覚えてきました。「恐竜博士になれるね。」なんて言うのととても嬉しそうな笑顔を見せてくれます。

お友だちとの関わりも仲良く遊んでいたかと思うともうけんかになっています。いろいろなやりとりの中で学んでいき、心も身体も成長することを楽しみに過ごして行こうと思います。

やりたい放題？

好奇心旺盛のこの時期、やりたいこともいっぱいいろいろな事を聞いてくれなくてイライラ…。なんてこと、ありませんか？乳児の頃と違ってある程度のルールは必要な時期になってきます。ルールを伝えるのに必要なのは「一貫性」です。昨日は良かったけど今日はダメ。大人の気分でルールを伝える事をすると子どもは何が良くて何がダメなのかがわからなくなってしまいます。明確に分かりやすくポイントを掴んでしっかり伝えましょう。根気はいりますが…気持ちの成長につながり育児もスムーズになります。



今月の活動

天候をみながら泥遊びをしていきたいと思っています。感触あそびは子どもたちにとってとても大切な活動です。素足になって泥水の感触を体感したり、泥だんごを作ってみたりと、泥遊びを通して様々な遊びへと広げられたらと思っています。

お洗濯も大変だと思いますが、ご協力お願いします。持ち物には必ず記名をお願いします。

甘えと甘やかしの違い

甘えを満たすことで子どもたちは安心します。甘えは十分に満たすことが大切ですが、子どもが求めているのに手を出してしまう事、何でもやってあげてしまう事は甘やかしになってしまい、自分で考え行動ができなくなってしまいます。子どもが求めている事には手をさしのべてあげてください。でも自分で頑張ろうとしている時は信じて見守ってあげてください。できた事を沢山褒めてあげてください。



～おねがい～



気温の高い日・湿気の高い日と、少しずつ過しにくい気候になってきました。寒暖の差が激しいこの季節は、体調を崩すことも多くなります。園では、衣類での調節をしっかりと行って体調管理をしていきます。コロナの影響もあり、タンスの補充にご不便をおかけしています。長袖、半袖、下着等、足りなくなった時はお知らせしていくので準備をよろしく願いいたします。引き続きご不便をおかけしますが感染予防の為ご協力よろしく願いいたします。なにかありましたら、職員にお知らせ下さい。